

・上矢作ダム建設事業(ダム事業)
(実施計画調査)

説 明 資 料

平成21年3月6日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

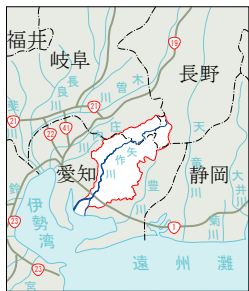
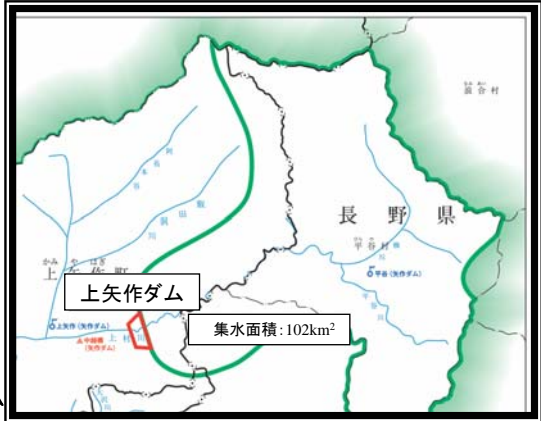
目 次

1. 流域の概要	1
2. 前回評価時以降の経緯	2
3. 河川整備計画の経緯	3
4. ダムの概要	4
5. 事業の経緯	5
6. 対応方針（案）	5

1. 流域の概要

矢作川の流域概要

- 水 源 : 長野県下伊那郡大川入山 (標高1,908m)
- 幹川流路延長 : 約118km
 - ・上矢作ダム : 河口から約100km
- 流域面積 : 1,830km²
 - ・上矢作ダム集水面積 : 102km²



2. 前回評価時以降の経緯

上矢作ダム建設事業

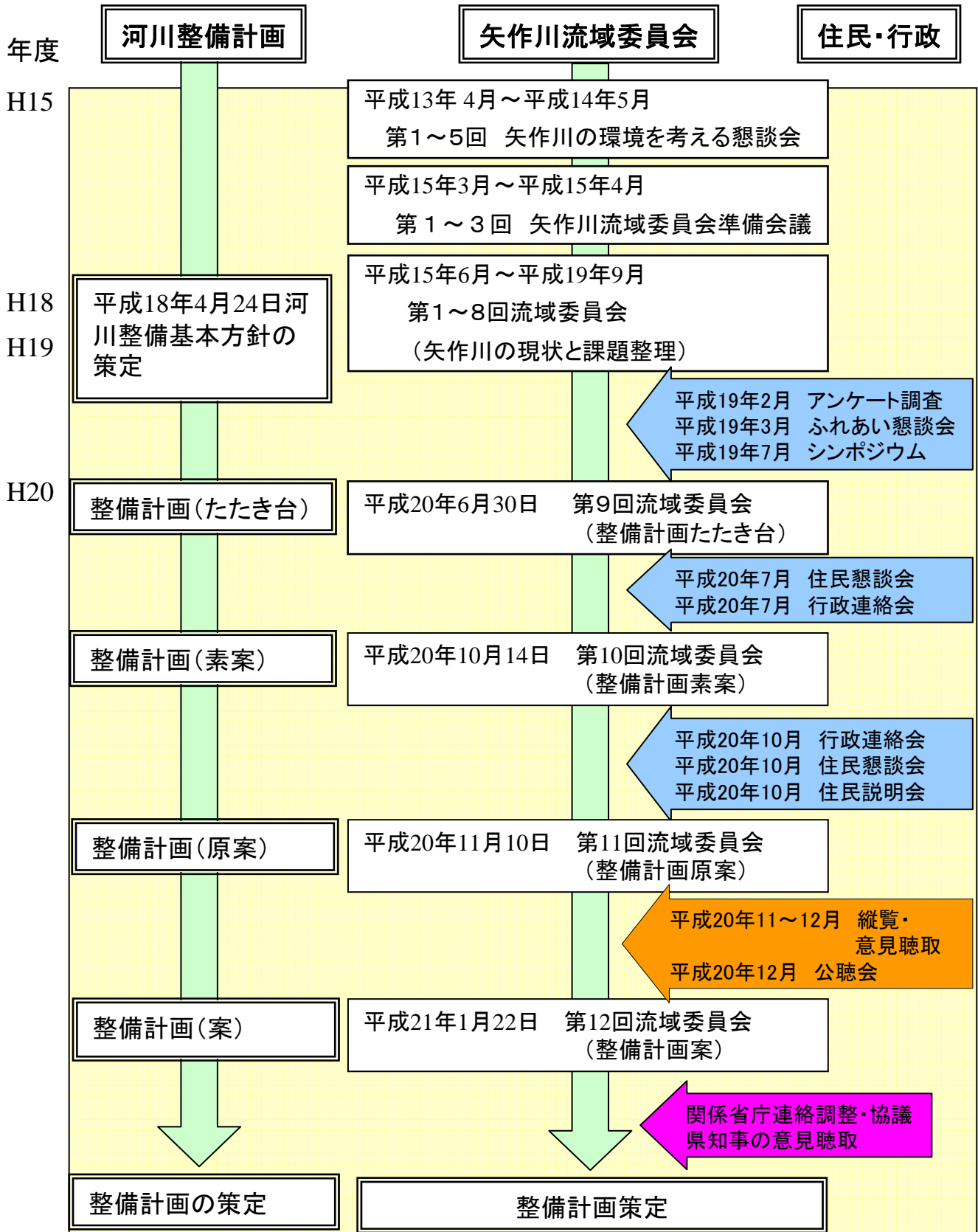
<前回評価>
H15年7月 第1回事業評価監視委員会 再評価

H18年4月 矢作川水系河川整備基本方針 策定

H21年1月 矢作川水系河川整備計画(案)

<今回評価>
H21年3月 第5回事業評価監視委員会 再評価

3. 河川整備計画の経緯



4. ダムの概要

上矢作ダム事業の目的

【洪水調節】

ダム地点の計画高水流量 $1,020\text{m}^3/\text{s}$ のうち、 $740\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行い、矢作川沿川地域の水害を防除します。

【流水の正常な機能の維持】

矢作川の河川流量を確保する等、流水の正常な機能の維持と増進を図ります。

【発電】

放流水を利用した発電を行います。

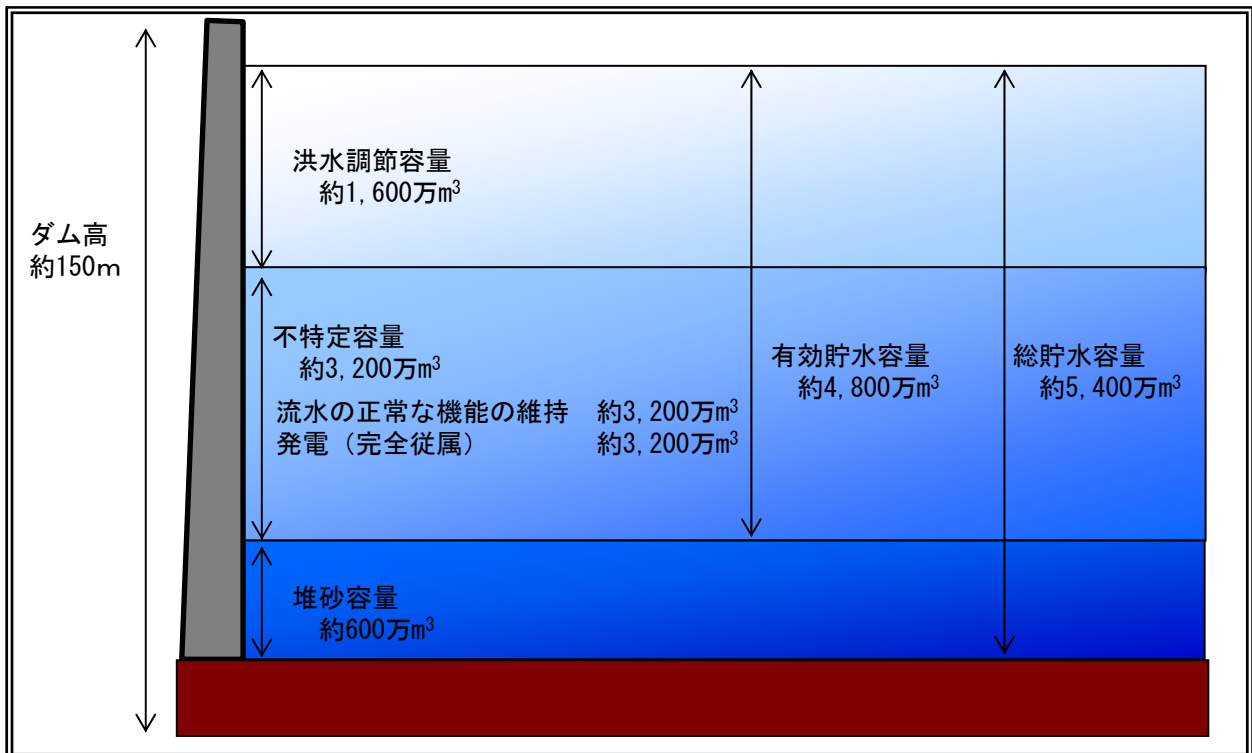
ダム諸元

形式	ロックフィルダム
堤高	約150m
堤頂長	約470m
集水面積	約102km ²
湛水面積	約1.44km ²
総貯水容量	約5,400万m ³



下流よりダムサイト付近を望む（矢作川河口から約100km、矢作ダムから上流へ約20km）

貯水池容量配分図



5. 事業の経緯

年 月	内 容
平成 5年4月	・ 実施計画調査着手
平成 9年2月	・ 旧上矢作町議会が、実施計画調査受け入れを可決
平成 9年9月	・ 「上矢作ダム実施計画調査に係る現地立ち入り調査に関する協定書」締結
平成12年9月	・ 東海(恵南)豪雨発生、旧上矢作町を中心に大きな被害をもたらし、既設矢作ダムに矢作ダム建設計画以上の流量が流入
平成15年7月	・ 上矢作ダム事業再評価（実施計画調査継続）
平成18年4月	・ 矢作川河川整備基本方針策定
平成20年11月	・ 矢作川水系河川整備計画（原案）を公表
平成21年1月	・ 矢作川水系河川整備計画（案）を公表

※赤字は前回の事業評価以降の経緯

6. 対応方針(案)

現在、実施計画調査中の上矢作ダムについては、当面の対応としては継続するものの、現在策定中の矢作川河川整備計画をもって対応する。